

旅立ち

社会福祉法人しらとり会
当事者通信 (NO. 112)
令和 7 (2025) 年2月 1 発行

今月は、5名の方からの投稿です。

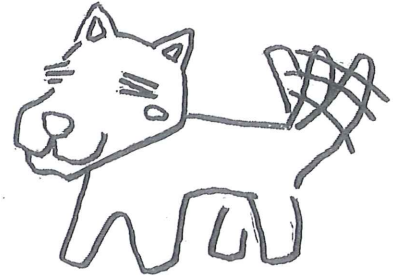
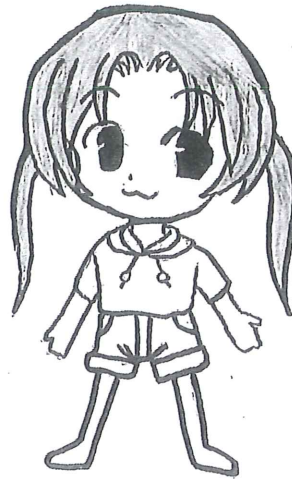


2024年 紅白観戦記

紅白歌合戦をみた。MISIA が見たかったからである。大トリを飾り、「希望のうた」と「明日へ」を歌った。赤のドレスがきれいだった。去年一年希望という希望は見いだせなかったが、これより下がる事もないということである。一銭も稼ぐこともできないプータローであるが2025年が良き年になることを祈ってます。世界平和でありますように、皆様が幸福でありますように。

ところで、B' z のところが格好よくて感動しました。稲葉浩志 60 才、松本孝弘 63 才まだまだやりつづけるでしょう。格好よくて格好よくてしびれました。西田敏行さんを追悼の竹下景子さん、武田鉄矢さん、田中健さん、松崎しげるさんの「もしもピアノが弾けたなら」もよかったです。南こうせつ、イルカさんの「神田川」、「なごり雪」もよかったです。

(Y. Y.)



リトルミー

- 病院勤務医の精神科医に治療されても患者の病気が治るわけがない。
- 社会経験拙劣だから患者の病気の裏側の人生を理解不能だ。
- 独立してクリニックを開業しても一生病院にできない。
- 病院勤務医時代に何も学んでない、学ぶ力がない、人脈も築いていない、こんなのが大学で医院経営を講義して経営能力のない精神科医を育み患者の病気が治らないように病院の利益に繋げている。
- 理事長に頭を下げて経営ノウハウを教わる事も自分のプライドでできない。
- 患者に頭を下げると言う仕事の基本ができていない。
- 無能経営者医者。

(加藤忠男)

【投稿の募集】

投稿記事は、オリジナルのイラスト、投稿者の思いです。
読んでいただいた方からのご感想をお寄せください。また、利用者の皆様からの投稿をお待ちしています。
次回の締切は、2月14日（金）です。